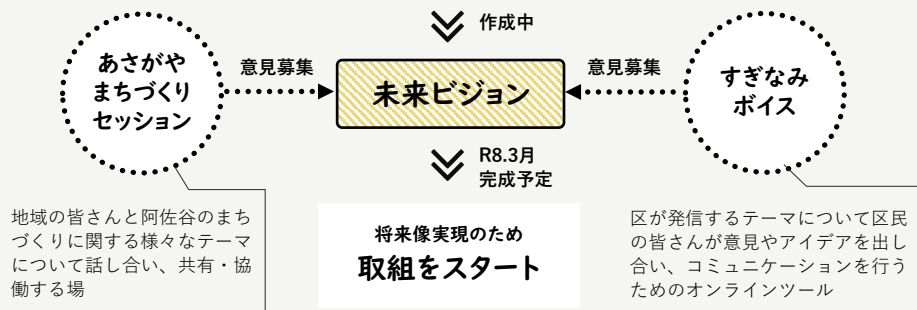


阿佐谷北東エリア まちづくり協議会



すぎなみボイスで意見募集中！

将来像の実現に向けた具体的な取組のアイデア

中面に記載の「取組のアイデア」は、阿佐谷北東エリアまちづくり協議会で考えたアイデアの一例です。2026年4月以降より、できることから順次スタートしていきたいと考えています。

このほかに、皆さんからも取組のアイデアを募集します。

阿佐谷で生活している方、働いている方、阿佐谷が大好きな方、さまざまな視点からのアイデアをください！

すぎなみボイス
はこちら▶

Point 1

地域で活動する人の目線になってアイデアを考えてみる！

Point 2

取組を行うことで、まちがどのように良くなるのかも一緒に想像してみる！

取組のアイデア 意見募集

2025年
11月～12月末

素案 意見募集

2026年
2月予定

完成

2026年
3月予定

阿佐ヶ谷駅北東地区のまちづくりについては、これまで「まちづくりだより」で地区計画やまちづくり計画に関する取組を中心にお知らせしてきました。

今後は「まちづくり通信」として、地域と行政が協力して進める公民連携のまちづくりに関する情報を発信していきます。

まちづくりだより
はこちら▶



杉並区 都市整備部 市街地整備課 拠点整備係 03-3312-2111(内線3383・3384)



まちづくり通信

2025.11

日頃より、杉並区のまちづくりにご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

区では、阿佐谷北東エリアにおいて、地域と行政が協力して進める公民連携のまちづくりに取り組んでいます。現在、このエリアに関わる多様なメンバーと行政が連携し、将来像を描く「未来ビジョン」の作成を進めています。

このたび、こうした公民連携によるまちづくりに関する情報を皆さまにお知らせすることを目的に、「まちづくり通信」を発行することといたしました。ぜひご覧いただき、引き続き皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。



公民連携の「未来ビジョン」を作成しています！

未来ビジョンとは？

阿佐谷北東エリアのまちの目指す将来像やその実現方法を共有するための指針で、地域主体で進める施策と具体的な取組等を示すものです。現在、阿佐谷北東エリアまちづくり協議会において、エリアの魅力や課題を話し合い、未来ビジョンの作成を進めています。

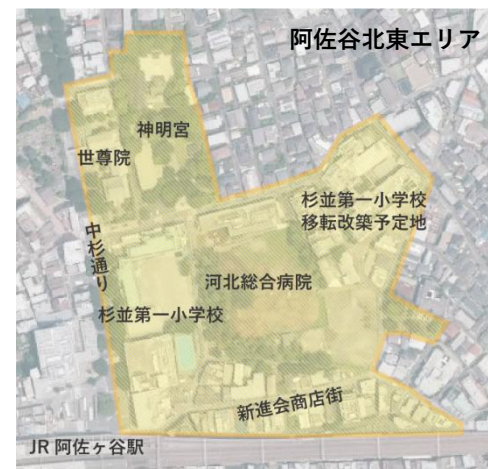
阿佐谷北東エリアとは？

阿佐谷北東エリアまちづくり協議会の活動範囲であり、未来ビジョンの実施予定エリアです。

このエリアでは、小学校の移転改築や道路基盤整備などのハード面の事業が進行中ですが、今後創出される緑地等の公共的な空間の維持・活用、にぎわいの創出など、ソフト面の取組が求められています。

未来ビジョンの構成(予定)

1. 阿佐谷北東エリアの現状や課題
2. 当エリアの特性を踏まえたまちの将来像
3. 将来像の実現に向けた地域主体の取組
4. 将来像の実現に向けたロードマップ（スケジュール・行程等）



阿佐谷北東エリアまちづくり協議会 会員の所属

- ▶ 阿佐谷北一丁目町会
- ▶ 阿佐谷新進会商店街振興組合
- ▶ 株式会社ジェイアール東日本都市開発
- ▶ 樺興産株式会社
- ▶ 株式会社三杉
- ▶ 宗教法人神明宮
- ▶ 宗教法人世尊院
- ▶ 社会医療法人河北医療財団
- ▶ 株式会社計画工房
- ▶ 株式会社双葉
- ▶ 杉並区

未来ビジョンは、こうした課題への対応やより魅力的なエリアの形成を目指し、公民連携による「地域主体のまちづくりを実現」するための具体的な取組を示しています。

心豊かに暮らせる、にぎわいのある魅力的なまち

災害に強い
安全・安心なまち

みどり豊かな
阿佐谷の歴史と文化が
調和したまち

やすらぎのある
人々が集うまち



防災



歴史・文化



ウォーカブル



安全・安心



みどりと環境づくり



にぎわい

1 **防災** 災害に強い
防災活動拠点をつくる

防災活動の拠点を形成し、エリア全体の結束を強化し防災性を向上させる

杉一小学校(震災救護所)、病院(東京都災害連携病院)とエリア内の民間施設等の連携した協議の場をつくる

防災情報を地域で共有する手法や自助共助による防災活動を展開する

防災の勉強会の実施

ハザードマップの浸水予想区域における具体的な水害対策を検討する

雨水流出対策

災害時に、避難・救助・物資の輸送など円滑に行えるように、緊急輸送道路の安全性を確保する

中杉通りにおける安全対策の検討

2 **安全・安心** だれもが安全・安心に
過ごせるまちをつくる

歩行者や自転車利用者の安全性を確保し、安心して利用できる交通環境の創出を図る

路上駐車や路上駐輪の対策の検討

通学する児童や病院の利用者などが、安心・安全にみちを利用できる交通ルールを整備する

当エリア内の車の最高制限速度を20km/hにする

エリア内の歩道状空地の整備のあり方や管理に関する共通ルールを検討し安全性の向上を図る

舗装デザインの統一

みんなが安全・安心して暮らせるように防犯面の取組を行う

まちの防犯診断と対策の検討(夜間の照明、防犯カメラ設置、公園の見守りなど)

取組の柱
基本方針に基づき取り組む
未来ビジョンの柱となるもの

取組の方向性
エリアの特色や課題を踏まえ、
魅力をさらに高めるため方向性

取組のアイデア
取組の方向性に沿って
実施する具体的な取組の案

3 **歴史・文化** 地域の特性を活かした歴史
が感じられるまちをつくる

エリアの特性を活かし、古道を歴史が感じられる空間とし、エリアの魅力を向上させる

古道などの景観に調和する周辺環境等のデザイン誘導

地域に対する愛着をより深めるために、地域の歴史や文化を次世代に伝える場づくりを推進する

展示場所の検討

歴史散歩を通じて、楽しみながらエリアの魅力を再発見、共有する機会を創出する

地図や冊子の作成(お散歩マップなど)

4 **みどりと環境づくり** 豊かなみどりを守り育み
持続可能なまちをつくる

みどりのネットワークを拡大し、快適で良好な生活環境を創出する

緑地の保全や沿道緑化の推進によるクールスポット効果の向上

緑化方針を策定し、地域住民等の協力を得ながら維持管理を行い、地域に愛されるみどりを育む

維持管理の組織化

道路や歩道状空地、沿道緑地などの公共的空間にグリーンインフラを導入し、自然と共生するまちを目指す

緑地に低木の植栽

5 **ウォーカブル** 快適でやさしさのある
歩いて楽しいまちをつくる

交通環境や都市風景を整え、歩行者が安全・快適に移動できる空間を創出する

清掃活動や仮囲いのアートイベント

通りごとに特色があり、歩いて楽しい魅力的な空間づくりを検討する

区画道路1～13号の空間イメージを検討し、その実現に向けた具体策を推進

バリアフリー、ユニバーサルデザインにより、安心して歩ける、優しいまちを目指す

案内や情報をわかりやすく伝えるサインや看板等を検討

歩行者同士の自然な交流が生まれる居場所をつくり、互いに支えあい住みやすい環境を形成する

子どもの居場所づくり(夏は木陰となり、冬はひだまりとなるポケットパーク)

6 **にぎわい** 人々が交わりつろぎ
賑わう空間をつくる

小学校跡地や地区内にある既存の施設の活用による阿佐谷らしい文化的な拠点づくりをめざす

みどりや古道を活かしたイベントの企画

エリア全体に多様な滞留空間を設けくつろぎににぎわいが調和する空間を創出する

ベンチや小さな休憩スペース、キッチンカーなど多様な規模やスタイルの滞留空間を設置

商店街エリアの利便性や回遊性の向上を図り、みんなが楽しめる柔軟なまちづくりを実現する

楽しく回遊できる魅力的なお店や通りの演出の検討

エリア特有の行事や阿佐谷の既存イベントと協働し、地域の魅力を発信する

既存イベントへの参加や独自のイベントの検討